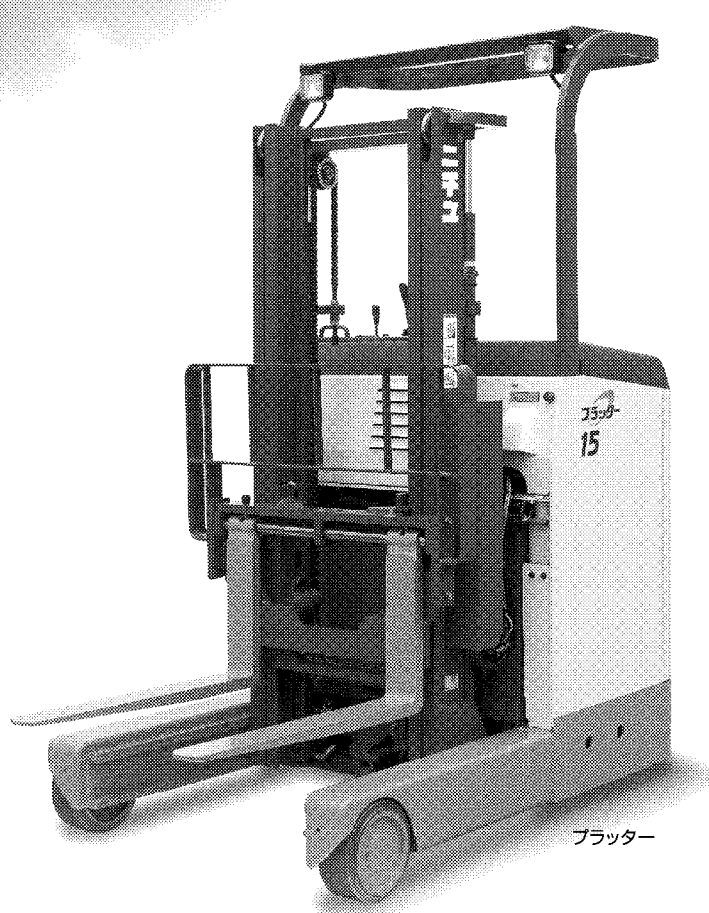


ニチユ



トランサー



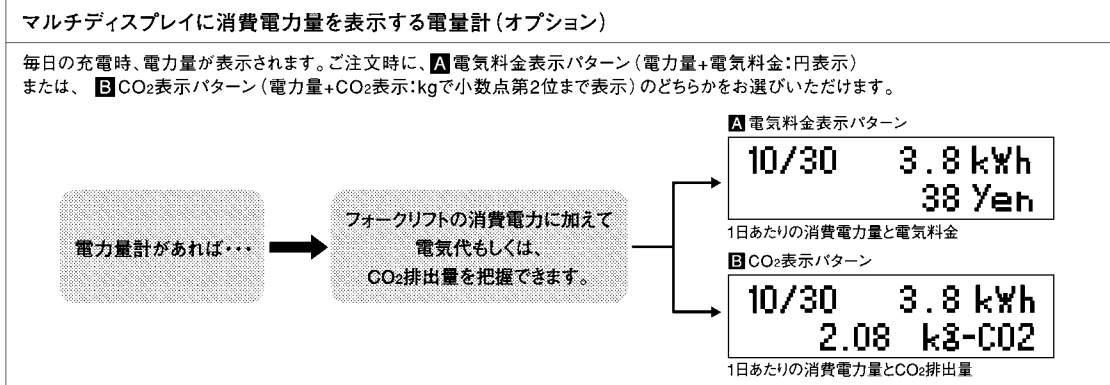
プラッター

物流分野の 環境改善から経営改善まで。 その答えの一つが ニチユのバッテリー式フォークリフトです。

走行および荷役作業中にCO₂を排出しないことで、作業者や地球にもクリーンな職場環境を実現する。これが、私たちニチユがバッテリー式フォークリフトをはじめとする製品を通して、社会や物流現場に提言してきたことの一つです。

環境破壊の深刻化や、さらなる経済効率を求められる物流企業においては、電力を使用する際のCO₂排出量や経済性にも目を向ける必要性が、今以上に求められています。こうした課題に対して、常に時代が求めるニーズを捉え、物流現場と共に歩み続ける良きパートナーでありたいと私たちは考えています。

Eco & Eco 「電力量」と「電気代」または「CO₂排出量」が一目でわかるマルチディスプレイ。
環境性能と経済性能に対する、ニチユが業界に先駆けて出した答えの一つです



日本輸送機株式会社 本社・京都工場 ☎075-956-8688 滋賀工場 ☎0748-46-5511 オンサイト研修センター ☎0480-37-2108

ホームページアドレス <http://www.nichiyunet.co.jp/>

村田機械 サイレックスを子会社化

村田機械はTOB(株式公開買い付け)により、9月末にサイレックス・テクノロジーを子会社化した。村田機械のFA(工場自動化)機器やOA機器と、サイレックスの無線化技術を組み合わせることで付加価値向上や新規事業の創出につなげることが狙いだ。例えば、レイアウト自由度の高い産業機械を顧客に提供し、工場ラインの変更や設備増設、海外への設備移設などが効率的にできるとしている。

OA機器では11月下旬に、待機中の消費電力量を業界最小に抑えた省エネルギー型モノクロ複合機「MF-X 2870」の発売を予定するなど技術力をみせる。サイレックスとの技術の融合で、さらなる技術革新に期待がかかっている。

無線化技術取り込む

⑤装置のデモンストレーションで活発な質疑応答(島津製作所のブース) ⑥最先端のガラス電極もPR(堀場製作所のブース)



島津製作所は自社製のエルサイエンスが手がける試料の前処理装置を組

分析・計測関連分野で 京都勢 存在感高まる

分析計(GCMS)と、資本・業務提携先のジーエルサイエンスが手がける試料の前処理装置を組

日本分析機器工業会(服部重彦会長)島津製作所会長の「分析展2011」が「科学機器展2011」との合同展として9月、幕張メッセ(千葉市美浜区)で開かれた。東日本大震災後とあって中止や延期も検討されたが、震災復興のために科学技術の果たす役割は大きいと判断して開催に決めた。今回で2回目となる合同展の成果は、わが国分析機器業界の、世界の位置づけをも占う、厚みを増した分析・計測関連の総合展の存在感大に挙げ、京都企業もその一翼を担った。



製品トータルで提案

インシダ

インシダは「安心・安全な食品でも異なり利便性など顧客の物検出が可能。同年7月11日に発売したX線異物検出装置は、袋詰の食品に必要最小限に

堀場製作所はガラス電極式水素イオン濃度(pH)メーターの戦略製品「ラック」を展示し、会場の関心を集めた。同メーカー用のガラス電極で

は、世界最小量の試料で測定できるタイプなど合計6種類を同時にそろえるなど力を入れている。極式水素イオン濃度(pH)メーターの戦略製品「ラック」を展示し、会場の関心を集めた。同メーカー用のガラス電極で

分析展2011 科学機器展2011 レポート

絞って低価格に抑え比較的少量の包装作業を行う食品スーパーのバックヤードや食品工場向けに拡販する。幅広い製品ラインナップを生かし、トライアルでのソリューション提案も進める。

成膜技術と微小電気機械システム(MEMS)技術を活用した新開発のチップ型サーマルセンサーを搭載して超小型化したMFCなどをアピールしていた。

そのほかグループ会社で光分光技術に強みを持つ仏ホリバ・ジョハニポンの開発品なども目を引いた。

コフロック(京都府京田辺市)はガラスクロマトグラフ向けのマスフローコントローラー(ガス流量制御器:MFC)などを出展した。

マトリオン(多機能携帯電話)などに搭載される静電容量方式のタッチパネルを採用。従来のpHメーターにない直感的な操作を実現するなど、業界の先導役として新たな試みに挑んでいる。

THE NEW VALUE FRONTIER

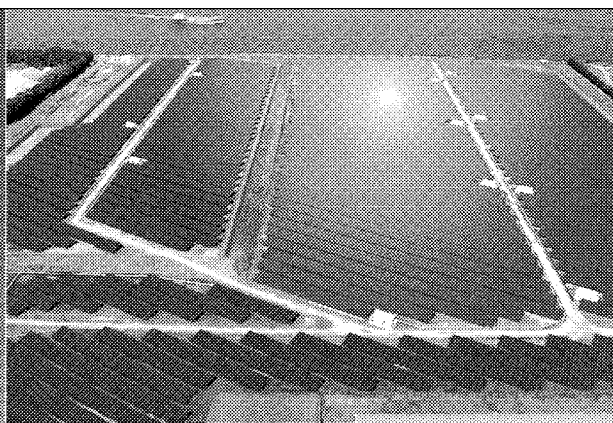
KYOCERA

長く使うからこそ、ずっと信頼できる品質を。
太陽光発電は、京セラ。

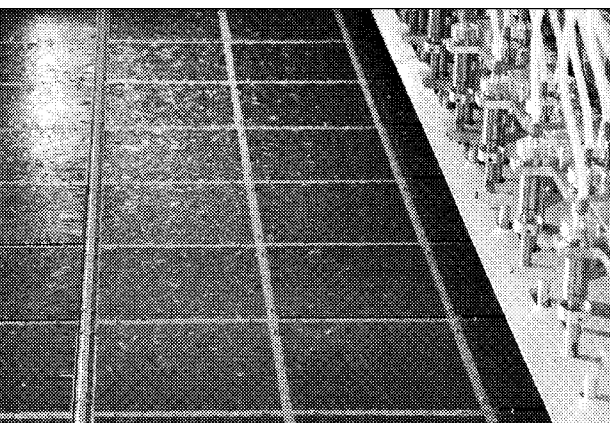
今、太陽光発電を選ぶ基準は「長期信頼性」。
私たちには、最も多く、そして最も長く働き続けている実績があります。
確かな品質。ゆるぎない信頼性。それが、京セラが選ばれてきた理由です。

住宅での 長期使用実績 No.1

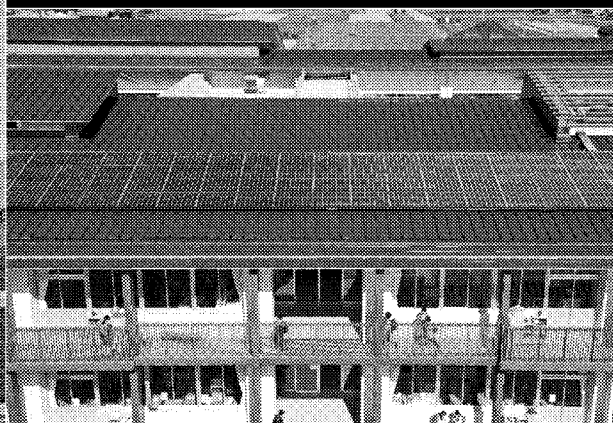
1993年、京セラは日本初の住宅用太陽光発電システムを発売。現在も、ずっと働き続けています。
※2011年10月現在



メガソーラー採用件数 **No.1**
北海道から沖縄まで、日本全国へ。次の時代を担う発電施設で、いちばん採用されています。
※電気事業連合会「計画公表済のメガソーラー設置発電」より算出(2011年10月現在)



品質認証 **世界初**
(デュフ ラインランド ジャパン(本社ドイツ)「長期連続試験」)
太陽電池として、世界で初めて認証を取得。環境先進国ドイツの機関が認めた、高い品質です。



学校への設置件数 **No.1**
1200件以上の設置。シェアは40%以上。安心が求められる学校で、いちばん採用されています。
※文部科学省「スクール・ニューディール構想」による採用実績校。京セラ調べ(2011年10月現在)



国内生産量 **No.1** (2010年 多結晶セルの太陽電池)
数多くの実績とノウハウ。京セラは、素材からの一貫生産で、高品質を実現しています。
※「PV NEWS Vol.30, Num.5 May 2011」より2010年の会社別生産量において